

個性を生かし自立した地方をつくるための 2つのエンパワーメント

2013年10月11日

シンクタンク・ソフィアバンク 代表 藤沢久美

Mission

個性を生かし自立した地方をつくる

Vision

行政の質と効率を上げる
まちの特色・独自性を活かす
地域ぐるみで協働する

Missionを実現するための視点

市町村長のエンパワーメント

(課題)三つの能力

1. リーダーシップ
2. 国や県の情報
3. 戦略立案・執行力

必要な要素

1. 国・東京と連携ができる人材
2. ナレッジの提供元としての企業
3. コーディネータとしての大学
4. コーディネータとしての都道府県

・大半の新たな取組みは法律改正なく可能であるのに、できない理由

・外部人材の登用の自由度をいかに作るか(プロボノ人材など)

・市町村長の東京出張の機会を増やす

・大学の地域における役割(山形県・秋田県/県庁的役割)

・市町村への御用聞きと好事例の横展開を推進する都道府県

住民のエンパワーメント

(課題)三つの協業

1. 市民との協働
2. 企業との協働
3. 教育機関との協働

必要な要素

1. 女性・シニアによる小規模起業
2. 企業のインフラや知財の活用
3. 大学等のフレキシビリティ
4. ICT環境の整備(データ規格・Wifi)

・行政補完事業(社会保障・雇用等)としての女性とシニアによる社会的企業

・市町村職員による市民・地元企業への御用聞き(横浜市と川崎市)

・地域金融機関との役割分担(人材・ATM・Dサインージの活用等・行政の補完業)

・市民の知が集まる場としての教育機関

・ビッグデータを利用したオープンガバメントの取組み